



柏レイソル

## スタジアム見学 1/2

新型コロナウイルスの影響により制限はあったが、少しでも子どもたちに楽しんでもらいたいという思いから普段はなかなか入ることのできないスタジアム内を開放した。柏レイソルを知ってもらい、実際に試合を観に来てもらうために選手が試合で使っているピッチ内で走り回ったりと子どもたちの元気な姿が見受けられた。ピッチ外ではロイヤルルームや選手が実際に使用するロッカールームを案内した。


**活動場所** 三協フロンテア柏スタジアム

**協働者**

学校

**協働者名**

柏市内小学校


**協働者の声** 柏市内小学校 教員

普段は絶対に入れない場所(ピッチ内やロイヤルルーム等)に入ることができ、子どもたちにとって初めての体験でとても貴重な経験となりました。


**活動詳細情報**

1

[柏市立酒井根東小学校HP](#)

**カテゴリ(SDGs)／取り組みテーマ**




柏レイソル

## スタジアム見学 2/2

## Story

2020年より新型コロナウイルスの影響でJリーグの試合が延期になり、ホームタウンの活動も出来なくなっていました。

その中でも可能な限りできることを探し、地域の小学校への食品などを提供したり、少しでも地域との繋がりを大事にしなければいけないと思っていました。また、学校行事などがコロナの影響で中止になることが多く、学校外で学ぶ機会が減っているという情報を知りました。

その中で柏市内の小学校から声をかけてもらい、コロナ禍で対面のイベントが中々難しい状況ではありましたが、今回の活動を実施することができました。



活動としては、普段から選手が使用をしている三協フロンテア柏スタジアムの中を案内をし、実際に選手たちが試合をしているピッチを開放すると子供たちはもちろん、先生方にも喜んでいただきました。その他には、ロッカールームやVIPルームの見学や試合時にファン・サポーターが観戦してる席に案内をし、スタジアム全体や席から見える景色を子供たちに見てもらいました。最後には質問コーナーを設けて、気になったことや大人になったらサッカー選手になってこのスタジアムのピッチに立ちたいなど将来の夢を語ってもらいました。

イベントを通して子どもたちが楽しそうな表情をしていてクラブスタッフも改めてやりがいを感じ、とても充実した日になりました。

年間で10校近くの小学校とイベントの実施を予定をしていましたが、緊急事態宣言やまん延防止による情勢悪化により中止となってしまいました。

今後はコロナの状況にもよりますが、地域住民とのコミュニケーションを増やし、地域の方々に柏レイソルを応援してもらえるようにホームタウン活動を増やしていきたいと思っています。

